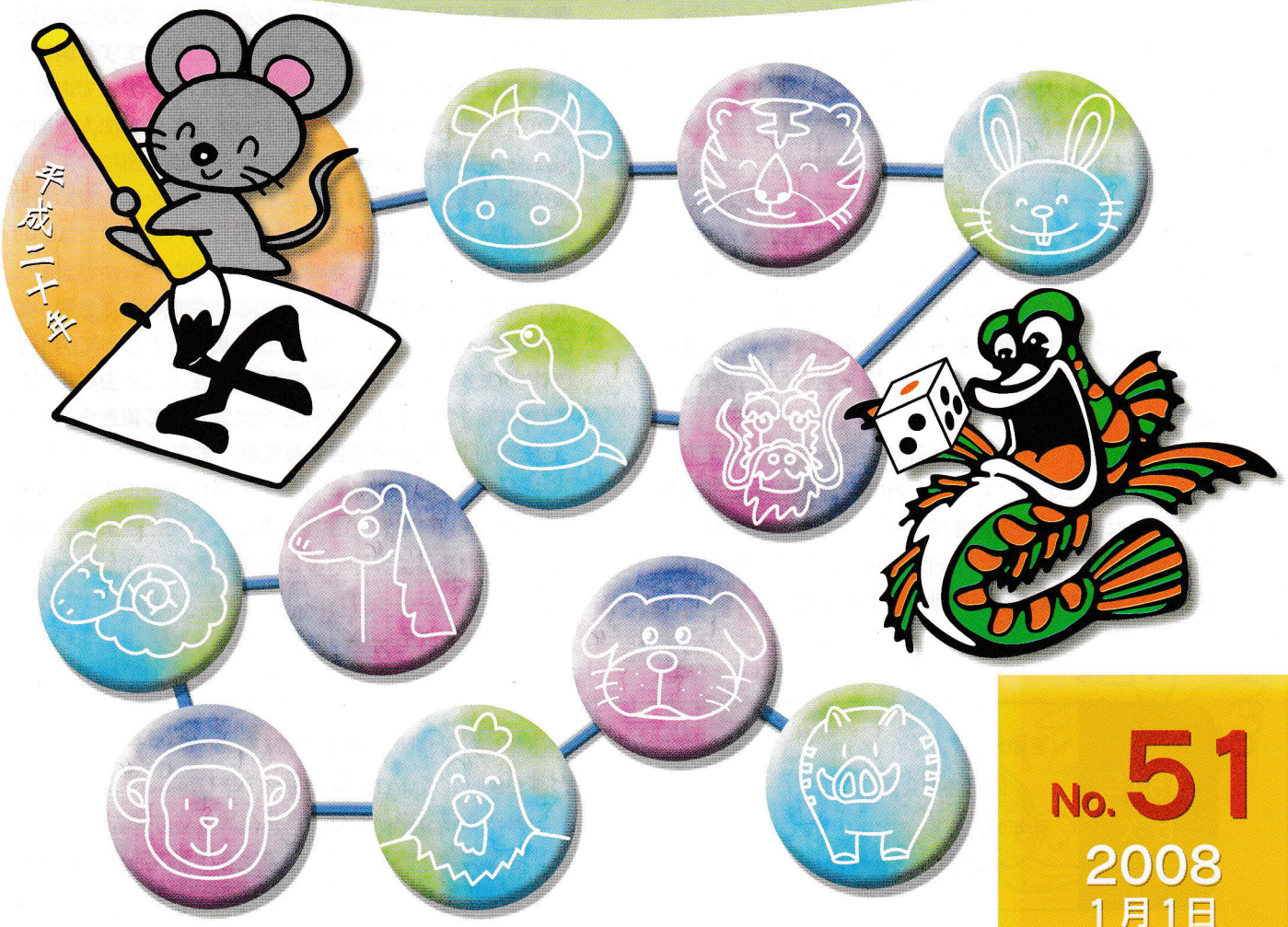
An Alumni Bulletin

DAIDO INSTITUTE OF TECHNOLOGY

同窓会報



No. 51
2008
1月1日

巻頭言

大同工業大学同窓会
副会長　　武田　宏

同窓生のみなさん、新年明けましておめでとうございます。ご家族お揃いで清清しい新春を迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。

日頃は、同窓会活動についてみなさんにご理解、ご協力を頂いており大変感謝しております。昨年は、大同工業大学同窓会が、愛知県私立大学同窓会連合会会長校として大役を大過なく務めることが出来ました。これもひとえにみなさんのご協力の賜でございます。ありがとうございました。同窓会本部では、常任理事会、理事会、評議員会を含め定期的な会議を開催し前向きな意見の中で常に激論が交わされております。結論を出すには少々時間がかかる案件もありますが全ては今後の同窓会のあり方や組織作りに役に立つことと思い進められています。

さて、かねてから『バブル崩壊後は、変革の時代である』と言われておりましたが、昨年は内外ともに『変革の時代』は予想以上の速さで発展いたしております。国内政局の変化、米サブプライム住宅ローン問題、円高、株価の急落、テロ活動、内戦等、新年を迎えるにあたり国際情勢、経済政策の変化などまさに激動の一年であった昨年を振り返りますと新しい時代への転換が深く感じられるのであります。かかる情勢下にあります本年は、少し大局的ではありますが、まず、第一に新しい時代への第一歩として重要な年であるとともに、海外諸国との協調を考え、新しい構想をもってまだまだ低迷続きの中小企業からの経済回復を取り戻さねばなりません。第二にわが国の経済が高度成長の時代を終えた現在、それに耐え得る企業基盤、生活基盤の確立を急ぐことです。今からの時代の転換は私共に新しい発想、新しい姿勢とそれに基づく実践を促すものであります。学校法人大同学園も奥村新理事長の就任により今まで築いてきた繁栄を維持し新たなる発展を勝ち得ることと存じます。同窓会は、毎年毎年多くの課題を議論しあい少しずつでありますが、より良い方向に進んでおります。学校法人大同学園と大同工業大学同窓会は常に情報交換を密にしてよりレベルの高い学生の育成とよりレベルアップを求める同窓生のみなさんの活躍をサポートしていかなければいけないと考えています。同窓生のみなさんにおかれましては、今まで以上に同窓会活動にご意見をいただき開かれた参加しやすい同窓会を目指し役員一丸となって努力して参ります。先輩、後輩、同級生、友人に声を掛けていただいて一人でも多くの同窓生に参加して頂き今まで以上に活動的な同窓会を目差して参ります。

それでは、みなさんが元気でご活躍されますよう強く祈念申し上げて新年の挨拶とさせていただきます。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

第51号 目次

巻頭言
同窓会副会長　竹田宏 …… 2
新年のご挨拶
学校法人 大同学園理事長　奥村博司 …… 3
BRANCH INFORMATION（支部情報）…… 4
OB INFORMATION（OB情報）…… 8
DIT INFORMATION …… 9
編集後記 …… 12

新年のご挨拶

学校法人　大同学園
理事長　　奥村　博司

大同工業大学同窓会のみなさま、新年明けましておめでとうございます。

ご家族おそろいで新春を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

昨年の８月30日より理事長の任を務めさせていただくことになりました。今、私立大学を取りまく環境は大変厳しい状況にありますが精一杯努力しますので今まで以上のご指導とご支援を下さいますようよろしくお願い致します。

さて、昨今、教育基本法の改正とか，ゆとり教育の見直しとか，教育問題が何かと議論されておりますが、こと私立大学に関していえば少子化にもかかわらず大学の数は増加しており、大学進学者の数より大学の定員数の方が多いという状況になったということです。いいかえれば、従来は大学が入学試験を通して学生を選んできたものが、今では逆に学生から大学を選ばれる時代に入ったということです。これからの私立大学は、それぞれが何らか魅力的な特長を持つことが必要であり、かつそれを社会に発信しつづければならないということです。それに加えて、理工系離れという現象が起きており物づくり大国日本としても、又、本学にとっても重要な課題になっています。

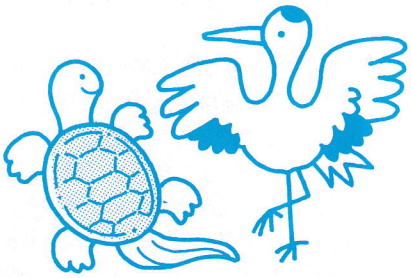
従って、今後の数年間が本学の将来の形を決める分岐点になると考えています。今やるべきことは、身を縮めるところは縮めつつ出来得る攻めの施策を取ると共に将来に備えて本学園が有している様々な経営資源を育むときと考えています。この場合に最も重要な視点は本学の良さ，すなわち強みをより強化していくことだと思います。これは、今まで良き伝統としてきた、学生一人一人の面倒をよくみることや就職率が高いということです。すなわち「人を育て才能を伸ばす大学」として更に磨きをかけることだと思います。より活性化された大学にするべく教職員全員が自信を持って目の前の課題に立ち向かっていくことが大事であり、そうすれば将来は必ず開けてくるものと思っています。そこで昨年来、今あるいろいろな課題を整理すると共にプロジェクトチームを結成するなどして精力的に取り組んでいます。

その一端を紹介してみますと，まず、第一には、工学を中核としつつも社会のニーズに対応した学問領域をどう拡げていくのか。第二には、入学者が多様化するのを踏まえて教育システムをどう改革していくのか。第三には、入学者が減少する中で本学の規模にあった仕組みはどうあるべきか。又、収支バランスはどうするのかなどがあげられます。

昨年は、中日ドラゴンズが53年ぶりに悲願の日本一に輝きました。ナゴヤドームでの日本シリーズ第５戦、山井投手と岩瀬投手のリレーによる完全試合で優勝を決めました。この時、私は運よく観客席におりまして、映画のシーンに入りこんだような大きな大きな感動を味わうことができました。

この原稿を書いている今も、あの時の光景が目に浮かんできます。そして想うのは、中日ドラゴンズというチームが本学であり、応援し感動を共にしているファンこそが同窓会のみなさまと写っています。

大同工業大学バンザイ！　同窓会バンザイ！
みなさまのご健勝とご多幸をお祈りして私の新年のご挨拶とさせていただきます。



BRANCH INFORMATION 支部情報

岐阜支部　支部長　香田　孝

「象の背中」という映画をご覧になったでしょうか。妻子ある働き盛りのサラリーマンが、ある日突然末期がんであることを宣言され、さまよった末に残る半年をいかに生きたかの物語である。家族を大事にする一方で危険行為もあり実に味わい深かった。この映画は以前より楽しみにしており、封切の日に観に行った。というのは２年前にこの原作と出会い“人は本当に一人になりたいと思ったとき、誰も居ない場所へいくのではなく人込みを選ぶものと知った”で始まるこの小説の主人公の心の動き葛藤、生き様が実に新鮮でいい小説だとの感想を持っていたからである。私の昨年一押しの映画です。

会員の皆様、新年明けあけましておめでとうございます。

平成二十年という区切りの新春をいかがお過ごしでしょうか。私はたぶん除夜の鐘を聴きながら近所の神社に初詣で暫く寝てから一合の日本酒とお節、それに雑煮を食べながら賀状を読む。というどこにでもある元旦を迎えていることだろうと思います。

新年にあたり皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

東三河支部　支部長　彦坂　修平

新年明けましておめでとうございます。会員諸氏に置かれましては、素晴らしい新年をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

昨年は、赤福餅の賞味期限問題等「食の安全」を問われまた、石油価格の高騰によりすべての物価に影響し、われわれ庶民においては非常に生活に苦しい一年でありました。今年こそは、良い年になるように願いたいものです。

昨年、東三河支部においては７月14日（土）（62生～、02生まで）幅広い年次の卒業生が32名参加し第６回支部総会を盛大に開催致しました。当日は青山教授の記念講演「物作りの興りと愛知の産業振興について」のタイトルで約１時間の講演をお願いいたしました。受講者全員学生時代に戻り、熱心に聞き入っておりました。その後先輩、後輩入り乱れ近況報告・昔話に花を咲かせて夜が更けるのを忘れて朝まで酒を酌み交わし楽しい時間をすごしました。最後に来年の再会を約束し解散いたしました。

今年の東三河支部の予定は下記の通りです。是非、私たちの気さくで楽しい雰囲気のメンバーですので新会員の参加をお待ちして致しております。

会員の皆様の今年のすばらしいご活躍をご期待申し上げます。

記

・新年会	平成20年１月中旬の日曜日
・春の懇親会	平成20年４月の日曜日
・第七回総会	平成20年７月12日（土）
・秋の懇親会	平成20年10月の日曜日

※ 詳しい日程は、後日ご連絡申し上げます。

富山支部　支部長　谷井　直之

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

富山支部総会を先の会報では10月とお知らせしていましたが、いろいろな事情により、平成20年１月26日（土）に開催することとなりました。

会報が皆さんのお手元に届くころには詳細をお知らせできると思いますので、たくさんの会員の方のご参加をお待ちしています。近年の状況を振り返ると参加者がなかなか増えていない状態です。一度総会に参加していただき、私たちが卒業したあとの大学の状況などお知らせしたりお話しすることがたくさんあります。年に一度の機会ですがぜひお時間を作っていただき参加していただきたいと思います。

最後に同窓会会員各位のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

山梨支部　支部長　藤井　豊

新年明けましておめでとうございます。

2008年の新春を迎え、同窓生各位並びにご家族皆々様におかれましては、素晴らしい新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、山梨支部の活動に同窓会本部ならびに各支部の皆様のご支援・ご協力を頂き誠にありがとうございました。本年も昨年同様お力添えをいただけますよう、よろしくお願い致します。

山梨支部では、支部総会・懇親会を９月８日（土）に夜景の綺麗な甲府ワシントンホテルプラザ13階の銀座八丁で開催致しました。ご多忙の中、本部より宮本同窓会会長ご夫妻、梶信越支部長、花本静岡支部長にご参加いただき大変有意義な時間を過ごすことができました。

また、10月７日（日）には、ブドウ狩りとバーベキューを開催し、静岡支部大石氏（74E）に参加していただき山梨名産のブドウとワインを堪能してもらい、楽しい一時を過ごしました。

今後の山梨支部の活動計画は、

20年　１月中旬　　新年懇親会
　　６月第２日曜　サクランボ狩りとバーベキュー大会
　　９月第２土曜　支部総会・懇親会
　　10月第１日曜　ぶどう狩りとバーベキュー大会

以上のような計画をしております。

会員の皆様の親睦、情報交換の場としてまた、新しい仲間、友達づくりの場として是非多くの方に参加していただけますようご案内致します。山梨支部以外の方の参加も大歓迎します。

最後に、同窓生各位ならびにご家族皆々様のご多幸とご健勝を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせて頂きます。

豊田支部　支部長　山本　由和

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、新春を迎え益々清栄のこととお喜び申し上げます。平素は同窓会本部を始め、関係者の皆様のご支援、協力を頂き誠に有難うございます。

豊田支部は11月10日創立20周年記念総会・記念講演会・懇親会を同総会宮本会長、大同学園奥村理事長を始め、多くの御来賓をお招きし開催することができました。支部活動も20年と言う節目を迎え、前支部長、先輩諸氏の毎年、開催しつづけた努力の賜物と感謝に耐えません。

支部会員も430名の大所帯となり理事２名を増強し組織強化を図ってまいります。今年度より新支部役員は、支部長須藤章、副支部長安田一夫、理事金山明史、理事松岡秀政、事務局長山本由和の新体制にて運営して参ります。会員皆様の変わらぬご支援、協力をお願いいたします。記念講演では堀教授による『燃料電池の開発の現状』のテーマでご講演頂き、自動車産業に関わる地域性より大変興味ある燃料電池の基礎から必要性、研究成果を解かり易くご講演頂きました。講演活動で将来の技術者、工業高校生を含む5000人にもおよぶ講演活動にも感銘いたしました。地道なの活動が将来の大同学園ファンに結びついているのかなと感じました。同総会活動も地味な活動ではありますが一人でも多くの賛同者を募り一層の活性化を図っていきたいと考えます。

今後とも会員の皆様が、健康で益々ご活躍されますことを祈念し、ご挨拶に変えさせていただきます。

あいち支部　支部長　山口　敏幸

新年あけましておめでとうございます。同窓会会員の皆様におかれましては新年、新規一転新しい年に向かって豊富等、希望或いは目的に燃えた目的を打ち出されていると思います。

大同工業大学では、社会を見ながら日本に於ける大事な工業社会に於けるニーズに対応した学部を、次から次へと新期に開拓し、工業社会へのニーズに答えた教育の場を提供するべく貢献をされております。

同窓会の各県、各支部におかれましても、これから社会に巣立つ大切なエンジニアを目指す学生さんに、素晴らしい教育の場を提供する大学の先輩として、母校の誇りを持ち後輩、或いはこれから勉学に望む学生に大同工業大学のすばらしさをアピールして頂けたらと考えます。

宇宙工学博士、澤岡昭学長を基軸に燃料電池の堀教授、創造への種子、夢に向けた挑戦、未来へとつながる聖地等を掲げて大同工業大学は進化躍進をしております。同窓会の学びを生かすべく、ご自分のご子弟の教育を大同工業大学では現在経済的にも支援、受け入れる器もお作りしております。

自分が卒業した世界をご子弟は望んでいると思います。同窓会の空にもう一度、足を踏み込んで自分が学んだ時を思い出してはと思います。同窓会の力を信じて扉を開けて下さい。連絡をお待ちしてます。

地元、あいち支部では卒業生の和を大事に開学以来の諸先輩方を軸に、懇親会を通じて色んな会を開催しております。是非、この趣旨にご賛同頂き我が同窓会にご参加を頂きたいと思います。お膝元のあいち支部は現在常に連絡を取れる280名の方々に賛同を頂いて微力ではございますが卒業生の皆様と活動しております。

５月開学記念日近くには教職員とのゴルフコンペ。秋には教授との親睦会。年末には支部の会員との親睦会。２月にはあいち支部総会。他にも会員のリクエストがあれば会を開催したいと考えております。

是非、同窓会へご一報下さい。インターネットでも同窓会は開示しております。

同窓会事務局が受け入れております。

今後ともドアーを叩いて下さい。

滋賀支部　支部長　石井　和浩

新年を迎え、会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

滋賀支部では、支部同窓会並び第２回地域貢献講演会終了後懇親会を平成20年２月23日（土）に開催する予定です。大同工大が同窓会活動を通して地域社会とのパイプ役になり、地域貢献の一助になればと思い企画しております。

一昨年は、日本の燃料電池研究開発の第一人者であり、我が母校で活躍中の堀美知郎教授に、「燃料電池開発の最前線」と題してご講演いただき大盛況のうちに終了しました。

今回は、「建物のにおい」というテーマにいち早く注目し、日本で有数の実績を持つ研究者である大同工大工学部建築学科 光田恵 准教授にご講演いただきます。先生が今最も力を入れておられるのは、高齢者施設や病院の介護現場、看護現場におけるにおいの問題です。人間工学的な観点からより良い介護、看護環境を実現する為の研究に力を注いでおられます。先生は一方で、企業との共同開発や海外の研究者との交流にも積極的に取り組んでおられます。その多彩な活動は、テレビなどのマスコミにも広く取り上げられ、社会から大きな注目を集めておられます。講演会終了後は、光田先生を囲みながら和やかな交流会ができればと思っています。

会員の方、そして地域の方をお誘いいただき、多くの参加者のもとで開催したいと思っています。ぜひご参加下さい。詳しいご案内は、１月下旬頃、滋賀支部の会員様へ郵送させていただきます。なお、滋賀支部以外の方で参加される方も大歓迎しておりますので、下記の連絡先までご一報下さい。

最後になりましたが、地域の方々に必要とされる大学とともに同窓会が発展していくよう、皆様のご参加とご支援をお願い申し上げます。

四国支部　支部長　滝口　博久

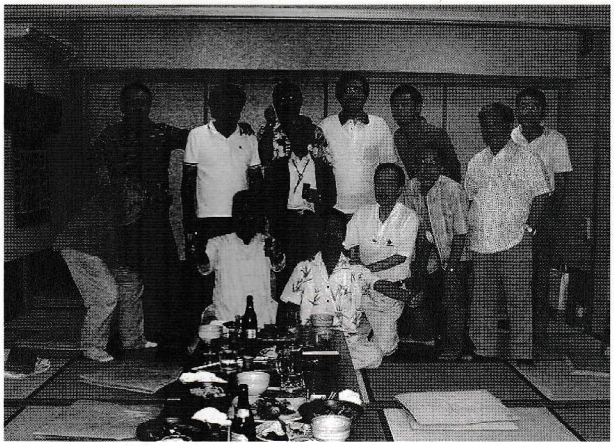
新年明けましておめでとうございます。

同窓生の皆様におかれましては、ますます御健勝の事とお喜び申し上げます。平素は同窓会支部活動に際しまして、卒業生各位のご支援ご協力に心より厚く御礼を申し上げます。

さて平成19年度四国支部総会を８月18日に香川県で開き、大学本部からは、愛知同窓会副会長、高橋評議員、他支部より山口あいち支部長、谷井富山支部長のご参加を頂き、そして卒業生９名の方に参集頂きました。総会では支部行事実施報告、会務報告をさせていただきご承認を頂きました。懇親会では、愛知副会長より大学の現況を話して頂き和やかな内に会を進めることができました。

近年、化石燃料に代わるエネルギーとして太陽光発電、風力発電、そして燃料電池等を耳にしますが、その中の燃料電池の研究開発に我が大学も堀教授の下進められていることを、講演でお聞きすることが出来ました。高度な技術研究開発の一端を担っている本学のさらなる発展に貢献できるよう支部活動に一層の努力を行いたいと思います。

今後も皆様方が益々のご活躍されますことをご祈念申し上げると共に、同窓会活動にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。



静岡支部　支部長　花本　篤人

新年あけましておめでとうございます。同窓生の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

私が在住しております浜松市は昨年の４月に政令指定となりました。全国では新潟市と並び16番目、県内では静岡市に続いて２番目となりますが、新たに区が設けられましたので郵便物等をご送付の際にはお手数ですが区をお調べ下さい。

静岡支部におきましても政令都市の発展と共に支部活動の益々の活性化を図って行きます。今後とも「集まって楽しく、有効な情報交換が出来て、困った時には助け合える」活動を目指して行きますので皆様御協力の程お願い致します。

最後に、同窓生各位並びにご家族皆々様のご多幸とご健勝を心より祈念申し上げ、新年の挨拶とさせて頂きます。

大阪支部　支部長　松田　明雄

2008年　明けましておめでとうございます。

各支部の同窓生の皆様におかれましては、益々ご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。

さて、大阪支部の総会は大阪の難波周辺で３月の吉日に実施いたします。その他事項について決定次第支部内の皆様方にご案内申し上げます。

支部総会では、大学の近況の報告を同窓会本部役員より行っていただきますが、これにより進化を続ける母校の現状をつかみ取れる事と思います。大学は変わっていっていますよ！

お仕事多忙な中ではございますが、より多くの同窓生皆様の参加をお願い申し上げます。

関東支部　支部長　宮崎　定典

祝・地球の出

新年明けましておめでとうございます。

昨年、11月ＪＡＸＡが月探査衛星「かぐや」で世界で初めて月から見た地球をハイビジョンカメラで鮮明に映し出し正に美しい青い地球が見事に全世界に放送されました。ＮＨＫも特別番組を組み日本中にこの偉業を知らせ祝いました。澤岡学長が所属するＪＡＸＡに心からおめでとうございますと申し上げます。

学長が我々に常に語り続けて頂いた事が徐々に現実になっています。現在地球から400ｋｍで建設中の宇宙ステーション（ＩＳＳ）も順調に進んでいます。完成の暁に学長が表敬訪問でフロリダからスペースシャトルで出発する勇姿を見送りに参ります。学長におかげで宇宙に関して我々卒業生がこれほど関心を持ち、身近な事にして頂きました。これからも我が大学の学長として在籍して頂き、尾張名古屋じゃなく全国区で我が大学此処に有りと知らしめて下さい。兎に角「かぐや」バンザイ！！

なお、第27回関東支部総会は2008年（平成20年）6月27日（土曜日）午後４時より浅草「葵丸進」にて行います。カレンダー、手帳に書き込み願います。

本年も会員の皆様今後のご活躍とご家族のご健勝をお祈り申し上げご挨拶と致します。

平成20年　元旦

OB　OB情報 INFORMATION

燎会

昨年10月29日，佐土根範次先生におかれましては享年88歳をもってご逝去されました。ここに哀悼の意を表し，会員皆様にご報告いたします。当燎会の生みの親である中山忠巳先生が他界された後，長年にわたり会を見守って戴きましたことに感謝を申し上げ，先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

なお，本年の会合は昨年ご承認いただきました通り10月18日（土）・19日（日）に開催致します。詳細については８月に発刊されます本会誌においてご案内しますので，多数のご参加をお待ち致します。

71会

『71会』発足

『71会』代表幹事
71M後藤道夫

2008年明けましておめでとうございます。

同窓会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

昨年は私たち1971年入学組のいわゆる71生は念願の『71会』を発足いたしました。卒業して33年、各界で活躍する現役世代は55.56歳を迎え益々社会的責任を感じる今日この頃であります。

さて、私たち『71会』は卒業当初400名近く同期を得ていましたが現在245名が確認されるにとどまっています。しかしながら発足に際しましては78名の賛同をいただき発足会には41名出席し会則と役員の承認をいたしました。

我々の発足目的は一つに71生の会得した豊かな経験と叡

智、また高度な専門知識を同級生共通の財産として共有できる場を設けること。二つに71生の知識財産を最大限生かして大同工業大学の更なる発展と充実に寄与すること。三つに71生は大同工業大学同窓生や在学生との情報交換と連帯協力を行うこと。の３点を趣旨として活動してまいります。代表幹事として71M096後藤道夫、副幹事71M028井上孝司・71M068加藤親郎、会計71M112杉橋俊彦、会計監査71M091桑原茂を暫定役員として本年５月末頃予定している71会総会で正式承認を得る運びとなっています。今年度は、71会を大同工業大学同窓会『71会』としてご承認いただけるように活動してまいりますので会員皆様には、よろしくお願い致します。

DIT INFORMATION

採　用（H19.10.1）

三原　昌平　情報学部　情報デザイン学科準備学科長付　教授
井藤　隆志　情報学部　情報デザイン学科準備学科長付　准教授
山田　幸司　工学部　建築学科　准教授

退　職

【本部】
＜事務職員＞（H19.9.7）
鬼頭　哲哉　（経営企画本部　企画室）休職期間満了
【大学】
＜嘱託職員＞（H19.8.31）
横井　健一　（工学部　ロボティクス学科）依願退職

訃　報

本学 工学部 都市環境デザイン学科　教授　事口壽男 様（享年65歳）におかれましては平成19年11月23日(金)に 急逝されました。
ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

退職者皆様におかれましても下記の通りご逝去されました。重ねてご冥福をお祈り申し上げます。

元本学 工学部 電気工学科教授
川井　栄一 様（85歳）平成19年９月13日 ご逝去。

元学園　経営企画本部　企画室員
鬼頭　哲哉 様（享年39歳）平成19年９月９日 ご逝去。

元本学 工学部 電気工学科教授
佐土根　範次 様（享年88歳）平成19年10月30日 ご逝去。

元学園本部 総務部長
岡田　守男 様（享年82歳）平成19年11月26日 ご逝去。

入学試験情報

あけましておめでとうございます。年が明け、いよいよ入学試験も本番を迎えます。
本学では下記の日程で入学試験を行います。

■ 入試日程（全学部共通）

入試種別	学力系一般入学試験		大学入試センター試験利用入学試験			
	前期入試	中期入試	前期入試	中期入試	後期入試	ファイナル入試
出願期間	1/8(火)～1/17(木)	1/21(月)～1/31(木)	1/8(火)～1/17(木)	1/8(火)～1/31(木)	1/8(火)～2/8(金)	3/1(土)～3/12(水)
試験日	1/26(土)・27(日)	2/9(土)	センター試験　1/19(土)・20(日)　本学独自の試験はありません			

※センターMIX入学試験・・・大学入試センター試験と、本学の前期入学試験（A方式・B方式）の両方を受験した場合のみ出願できます。両試験で受験した教科・科目をそれぞれ比較し、高得点の結果を採用するユニークな入試です。

■ 奨学生試験
前期入学試験・大学入試センター試験利用前期入学試験において上位成績優秀者（約45名）を奨学生として認定します。奨学生入学者については学納金（授業料等）の半額程度を奨学支援します。

■ 入学検定料
一般入学試験　35,000円
大学入試センター試験利用入学試験　20,000円
第２志望、センター利用学内併願は１学科1,000円の加算で受験が可能です。

■ 入試科目　学科・専攻により入試科目が異なります。

Ⅰ型受験	機械工学科／機械工学専攻、先端機械工学専攻 ロボティクス学科・電気電子工学科・都市環境デザイン学科（Ⅰ型） 建築学科／建築専攻、インテリアデザイン専攻（Ⅰ型） 情報システム学科／コンピュータサイエンス専攻、情報ネットワーク専攻、 情報デザイン学科／メディアデザイン専攻（Ⅰ型）
Ⅱ型受験	建築学科／インテリアデザイン専攻（Ⅱ型）・都市環境デザイン学科（Ⅱ型） 情報デザイン学科／メディアデザイン専攻（Ⅱ型）、プロダクトデザイン専攻（Ⅱ型）
Ⅲ型受験	情報デザイン学科／プロダクトデザイン専攻（Ⅲ型）

３教科入試 （前期Ａ方式）	Ⅰ型受験	数学必須。外国語・国語・理科から２教科選択（３教科を受験）。
	Ⅱ型受験	外国語・数学・国語の３教科を受験。
	Ⅲ型受験	実技・外国語・国語の３教科を受験。
２教科入試 （前期Ｂ方式） （中期入試）	Ⅰ型受験	数学必須。外国語・理科のうち高得点１科目を採用し、２教科判定（３教科を受験）。
	Ⅱ型受験	外国語、数学、国語から高得点の２教科判定（３教科を受験）。
	Ⅲ型受験	実技必須。外国語・国語のうち高得点１科目を採用し２教科判定（３教科を受験）。

皆様のご子弟、ご兄弟姉妹、ご親戚、知人あるいはお近くの方で、工学・情報系の大学へ進学をお考えの方が見えましたら、本学への受験をお勧めくださいますようお願い致します。同窓会員のご子息・同窓会員のご兄弟が入学される場合は、入学金の減免措置があります。

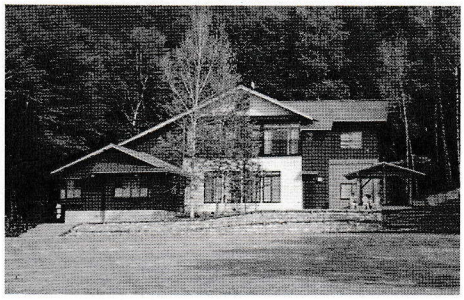
各入学試験の詳細内容につきましては、入試室までお問い合わせください。

皆様のますますのご多幸とご活躍をお祈り申し上げます。

大同工業大学　入試室　ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ　０１２０－４６１－１１５　nyushi@daido-it.ac.jp

木曽駒ゼミナーハウスの使用について

同窓生の皆さんへ、平成19年12月から平成20年３月まで閉鎖しておりますのでお知らせいたします。
なお、平成20年４月より再開します。是非、木曽駒ゼミナーハウスを家族旅行やリフレッシュのためにご利用下さい。
申し込み等は次のようになっております。

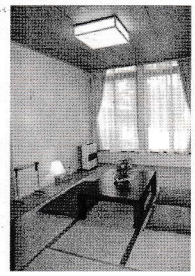


1．使用期間等　平成20年４月１日（火）　～　平成20年11月30日（日）
チェックイン　15時　　チェックアウト　10時
夕食時間　18：00～20：00　朝食時間　7：30～8：00
定休日・・・火曜日（隔週月曜日も定休日になります。）

2．使用料金　　次のようになっております。

	使用料（１人１泊）	食費（１人１食）		計（１泊２食）
		夕　食	朝　食	
卒業生（家族も含む）	３，６５０円	２，１００円	５２５円	６，２７５円
学園外（卒業生の友人等）	４，５００円			７，１２５円
小人（小中学生）	１，５００円			４，１２５円

＊上記の使用料･食費は、消費税を含んだ金額です。なお、使用料・食費は、木曽駒ゼミナーハウスで支払い下さい。
＊幼児については、使用料を徴収しない。ただし、リネン代（500円程度）を徴収する。



▲和室

3．住　所　　木曽駒ゼミナーハウス
〒397-0002　長野県木曽郡木曽町新開正ノ平127　Tel（０２６４）２３－７７４０

4．申込方法　　申込は、使用願に必要事項を記入の上、使用予定日の５日前まで学生室へ申し込み下さい。
ただし、取消しは、使用日の３日前にして下さい。その後は取消料が必要になります。

5．近く見所　　開田高原、馬籠の宿、妻籠の宿、福澤桃介記念館、島崎藤村記念館、御岳など

6．問い合わせ先詳細　（空室状況・使用願など）については、下記の学生室へご連絡下さい。

▲食堂兼研修室

大同工業大学　学生室
〒457-8530　名古屋市南区滝春町10－３
Tel（０５２）６１２－６２６０（直通）　Fax（０５２）６１２－５６２３

2005.4.1「個人情報保護法」の施行に伴う対応について

大同工業大学同窓会は、会員相互の和親の向上をはかり、大同工業大学の発展に寄与することを目的として活動しております。この目的を遂行するために必要な同窓生の個人情報をお預かりしております。本会は個人情報の適切な利用と保護の徹底をはかり、会員の信頼を得るために、個人情報に関する法律等を遵守します。また会員の個人情報は大学と共同利用しています。何卒ご理解ご協力をお願い申し上げます。

個人情報の取り扱いについて詳しくは近日中にホームページ上に掲載されます大同工業大学同窓会個人情報保護ポリシーをご覧ください

★同窓会事務局フリーダイヤル★

ご要望、情報等にご利用ください

ゴビーのお兄さん

0120-531023

編集後記

新年明けまして、おめでとうございます。

会員の皆々様におかれましては、昨年は良い一年でしたか？昨年のビッグニュースは、なんと言っても『中日ドラゴンズ』が53年ぶりに『日本一』そして『アジア№.1』となり、私事で恐縮ですが大興奮の年でした。一方、政治・経済・社会では思いつくことは暗くなることばかりで、『収賄』『偽装』『ガソリン大幅値上』『地球温暖化現象』等々・・・・・。耳を疑いたくなるような事が多すぎます。明るい話と言えば、製造業を中心とした活気ある中部地方ではないでしょうか。特に学生たちに関係することとして、新卒予定者の『就職バブル』,『超売り手市場』とマスコミ上で取り上げられていました。今年も同様に就職戦線は明るい見通しですが、来春卒業予定の学生たちは甘んずることなく就職活動の準備を整えている最中です。彼らは、真剣に将来のことを考え『夢・希望』を抱き、一斉に２月から諸先輩方がご活躍されている会社へ就活の訪問を行いますので、その際は温かく迎えていただきますようお願い申し上げます。

発行　大同工業大学同窓会
名古屋市南区滝春10－3
直通電話・FAX〈052〉612-8550
滝春校舎代表電話〈052〉612-6111
責任者　会長　宮本一男
印刷　名港印刷株式会社